

すて〜じ通信

発行 令和4年12月 第33号
〒052-0014 北海道伊達市舟岡町134番地15
社会福祉法人 北海道社会福祉事業団
西胆振障がい者就業・生活支援センターすて〜じ

コロナと共に！

西胆振障がい者就業・生活支援センターすて〜じ
センター長 山本 ひとみ

令和4年もあとわずかとなりました。コロナ禍に巻き込まれながら4度目の冬を迎えようとしているところですが、相も変わらず変異株が猛威をふるっております！。丈夫で長持ち、健康には自信があった私でしたがこの度コロナ陽性者となり自宅待機の間は、膝を抱えて部屋のすみっこでじっとしていました。この淋しさを癒やしてくれたのは陽性者登録センターの方、相談センターの方とのホットラインのやり取りでした。何度も電話を掛け、些細な質問するのですが、電話の向こうのオペレーターの方は「困っている事はないですか？」「買い物などできますか？」などと優しく声を掛けて下さり、待機者にとっては心強い味方となってくれました。

さて、令和4年度は西胆振のすて〜じとして新たな出発をしたところですが、雇用情勢は依然として厳しいものであり、行動自粛していた観光業の伸び悩み、一次産業での人手不足など抱える問題は深刻なものとなっております。

すて〜じにおける登録者（令和4年9月末現在）は393名、相談件数は延べ1,256件を数えています。

目標値としている職場実習20件にはあと数件のところまできていますが、年度末までには職場実習から就労へと繋げて行けたらと思っております。

関係機関の皆様には大変お世話になりました。来年も引き続きよろしくお願いいたします。

新スタッフ紹介！

就業担当 佐々木俊雄さん

9月1日から すて〜じ就業支援担当者として働いている
佐々木俊雄（ささき としお）です。

当年にとって65歳です。前職は3K（キツイ キタナイ キケン）代表の建設業界で働いていました。

好きな食べ物は
⇒コンビニのオ
ニギリです。

粗野な人間ですが宜しくお願いします。

性格は⇒ノホホンとして
ます。お陰であだ名は「昼
行灯」と付けられました。

趣味は⇒居眠りをしながら
釣りをすることです。カナヅ
チなので海に落ちないように
気をつけてます。

「ピアサポート集会」

～一般就労を永年勤続（10 年位）している当事者の方をお招きして～

「働き続けることの大切さと喜びについて」をテーマに、旭寮（宿泊型自立訓練事業所）の皆さんを対象に、講師の川高知早さんから、仕事で大変だったことやそのときどうしたのか、働き続けるモチベーションの保ち方、これから目指していること等についてお話しして頂きました。

（参加者の感想から抜粋）

障害者職業総合センター発行の調査研究報告書抜粋によると、2005 年 4 月に精神障害者が実雇用率の算定対象になって以降 2014 年に新規求職申込件数が、2013 年に就職件数が身体障害者を抜いて、障害種別で最も多くなるなど、障害者の労働市場において精神障害者の占める割合が増加している。又、精神障害者の定着率が他の障害種別に比較して低い…とのこと。

今回講師をしていただいた川高知早さんは、精神障がい（統合失調症）の方です。就職間もない時期は、当センターに相談に来所することもありましたが、10 数年間続いているのはご本人自身の努力はもちろんのこと、一緒に働いている職場の方々の援助があってこそです。川高さんが勤めている職場は、日本郵便伊達郵便局です。機会があれば事業所の方に、仕事の内容や障がい者雇用についてお話を聞きたいと思いました。

○仕事をやる上で大事ななのは、やる気があるかないかというのを川高さんに教えてもらいました。

○心に残ったことは、お金のありがたさを学ぶことが出来ました。

○今の結婚生活を聞けて良かったです。

○悩みをきいていただきありがとうございました。

○注意されることは、悪いことではないこと、アドバイスを素直に聞くこと。



企業セミナー「雇用の拡大と地域の活性化～福祉との連携～」を開催しました

昨年度伊達商工会議所のご協力により、障がい者雇用等について実施しましたアンケートにご協力頂いた企業を対象に、障がい者雇用についての理解促進、福祉事業所の活用など企業と福祉が連携していくことで地域がより活性化していくことを願って10月26日カルチャーセンターにおいてセミナーを開催しました。

約20名の参加により伊達高等養護学校・室蘭公共職業安定所の関係機関と障害福祉サービス事業所伊達の風の方々に講師に招き、障害者雇用のための制度や実情、ナカポツセンターの役割等についての報告がありました。コロナ禍ということもあり集合による参加者は少なかったのですが、障がい者雇用の課題や今後の研修会等の方向性など模索する機会になりました。

あとがき

新聞のお悔やみ欄にお世話になった先輩達の名前を見る
ことがあり感傷的なことも
も……。目
目の前の役割（仕事）を緊張
感をもってこなしていると、
“感傷的”を忘れてしまう。幸
せな日々を過ごしているのか
もしれませんね。

今後のスケジュールについて

- 1月11日 西胆振地区障害者雇用支援地域合同会議
- 2月 全道ナカポツセンター連絡会議（すて〜じ担当）
- 3月 西胆振心身障がい者職親会永年勤続者表彰式